

釧路湿原自然再生協議会再生普及小委員会  
第5回再生普及推進のための連携チーム会合議事要旨

日時：平成29年5月18日（木）13：30～15：30

場所：釧路地方合同庁舎 4階第三会議室

【出席者（敬称略・順不同）】

<個人>

- ・高橋 忠一 再生普及小委員会 委員長
- ・新庄 久志 再生普及小委員会 副委員長

<関係行政機関>

- |                              |                           |                        |
|------------------------------|---------------------------|------------------------|
| ・国土交通省北海道開発局釧路開発建設部治水課       | 上席治水専門官<br>治水専門官<br>開発専門職 | 小澤 徹<br>稲垣 乃吾<br>鈴木 美帆 |
| ・国土交通省北海道開発局釧路開発建設部農業開発課     | 農場上席専門官                   | 太田 日出春                 |
| ・環境省北海道地方環境事務所釧路自然環境事務所      | 自然再生企画官                   | 神馬 基夫                  |
| ・林野庁北海道森林管理局釧路湿原森林ふれあい推進センター | 所長                        | 志村 賢二                  |
| ・北海道釧路総合振興局釧路建設管理部事業室治水課     | 主査（河川）                    | 赤塚 靖                   |
| ・北海道釧路総合振興局産業振興部商工労働観光課      | 観光振興係長                    | 梨澤 亜弓                  |

<再生普及行動計画オフィス>

- |                         |           |       |
|-------------------------|-----------|-------|
| ・環境省北海道地方環境事務所釧路自然環境事務所 | 国立公園課課長補佐 | 桑原 靖則 |
| ・環境省北海道地方環境事務所釧路自然環境事務所 | 釧路湿原自然保護官 | 寺内 聡  |
| ・公益財団法人北海道環境財団          | 事務局次長     | 久保田 学 |
| ・公益財団法人北海道環境財団          | 環境教育推進課   | 山本 泰志 |
| ・公益財団法人北海道環境財団          | 環境教育推進課   | 安田 智子 |

## 開会(環境省桑原補佐)

配付資料確認の後、以下、新庄座長の司会により進行。

## 新メンバー紹介

環境省桑原補佐、道釧路振興局梨澤係長、道釧路建設管理部赤塚主査、国交省開発局釧路開建小澤上席専門官、太田上席専門官からそれぞれ一言いただいた。

## 議事1 再生普及推進のための連携チーム設置要綱の見直しについて

環境省寺内自然保護官から資料 1-1 に基づき、協議会事務局の全機関をメンバーとし、道釧路振興局に参加していただく旨説明し、了解を得た。また、寺内自然保護官から資料 1-2 に基づき、推進連携チームの取組み課題について、「※」扱いとしてきた部分を「○」として新たに位置づけることについて説明し、了解を得た。※資料では1. の「※」を「○」とする修正案が抜けていたので口頭説明。

## 議事2 環境教育の取組み及び自然再生への参加機会について

各事務局から掲載順に予定を説明。

### <湿原再生>

「幌呂地区湿原再生現地見学会」について釧路開建治水課小澤上席専門官より説明。

新庄座長 昨年度の参加者アンケートではヨシ移植などの作業時間を十分にとってほしい旨意見があったが、大変好評だった。

「アウトドア好き集まれ in 達古武湖」について環境省神馬専門官より説明。昨年はヒシが少なかった。

### <旧川復元>

「スマオロ地区現地見学会」、「旧川復元現地見学会」について釧路開建治水課小澤上席専門官より説明。専門家向けと一般市民向けの2回実施する。

### <森林再生>

「雷別ドングリ倶楽部」、「ボランティア植樹」について林野庁志村所長より説明。雷別のどんぐり倶楽部は11年目を迎える。年6回実施。それとは別に来週植樹を実施。ヤチダモ、ハルニレ、ミズナラを計約200本植える。

「森づくりと生き物調べ」、「沢の生き物調べ」について神馬専門官より説明。9月に森の生き物調査、2月の沢・遊水池の生き物調査を実施する。ニホンザリガニは2年続けて見つからなかった。林道ではなく沢を上がって調査するが、最近は標茶高校が参加し、一般参加も年々増えている。

### <水循環>

「公開シンポジウム」について釧路開建治水課小澤上席専門官より説明。これまでどおり講演会を予定している。

### <地域づくり>

未定

#### <土砂流入>

「久著呂川自然再生の見学ツアー」について赤塚主査より説明。昨年は大雨で開催できなかった。河床低下対策現場に胴長で入っていただく。昨年の大雨で流れが変わっている。

#### <再生普及>

寺内自然保護官より説明。上の7つは学校支援WG関係の取組み。「○」は学校のカリキュラムへの協力。FWSはワンダグリンダプロジェクト参加者向け。右欄はワンダグリンダプロジェクト参加活動による実践予定。

新庄座長 川レンジャーについては？

稲垣治水専門官 ここには入れていないが、展望台の解説等をお願いしている。

新庄座長 記載の方がよい。今年度多くの取組みを計画している。周知いただきたい。協議会としてこれだけ多様な活動をしていることを知っていただくことが必要。

事務局 一般参加行事についてはニュースレターで発信する。

高橋委員長 ポスター等をつくれるとよい。

事務局 以前作っていたが、ポスターをつくるタイミングで行事日程が決まらないのでやめた経緯がある。

新庄座長 それぞれの小委で計画している。ご意見等あれば。

高橋委員長 他にも載せたいものが出てきたときに追加できるようにしておいてほしい。

事務局 そのようにしていきたい。

事務局 学校支援WG関係について。年度途中で学校から相談を受ける。小委の実施内容とつながる話もあり、みなさんが検討している環境教育のメニューがあれば取り次ぐことができる。

#### <共通アンケートについて>

引き続き寺内自然保護官から資料2-2に基づき説明。昨年度から共通アンケートを実施しているが、今年度も協力いただきたい。集計解析は普及小委で行う。これを使って募集方法の改善やイベント内容の改良等に反映される。

新庄座長 引き続きアンケートにご協力いただけるか？

一同 了

高橋委員長 年齢区分が細かいが、「小学生」等年齢ではない区分けが有効ではないか？60代でも現役とリタイヤがいる。

新庄座長 検討してはどうか？

事務局 円グラフにしたときに「中学生」と「50代」を同列で扱うのはおかしい。年齢と職業を書いてもらうほうがよいかもしれない。

事務局 細かい分析をできるわけではないので、職業把握等は必ずしも有用ではない。

高橋委員長 30代と40代の区分は不要かもしれない。

事務局 20～50代の参加が少なく、その動向は重要。

新庄座長 例えば20代の参加が多かったとき、属性に関する追記がないとわからない。「大学生」等の属性がわかった方がいいのでは？

高橋委員長 年齢に加えて子どもたちの学校区分がわかるとよい。小中高大の選択肢とリタイヤ層（年金受給者等）が把握できるようにしては？

新庄座長 工夫してみてください。

神馬企画官 リピーター（参加回数）を把握することになっていたのでは？

事務局 古い版を添付してしまった。申し訳ありません。イベント毎に、この共通項目の他に質問を追加していただくのは構わない。

神馬企画官 職業等記入を強制はできない。

新庄座長 性別も検討が必要になるかもしれない。そうした情報把握の目的・必要性について配慮が必要になってきている。意図が伝わるよう工夫を。

事務局 年齢区分、職業等の記載について提起いただいた。検討して、追ってメールで相談させていただく。

### 議事3 自然再生の普及のためのパンフレットの活用とパネル作成について

環境省寺内自然保護官から資料3-1、3-2に基づき説明した。昨年度末の協議会で案を示したが、その後も意見が相次ぎ、修正作業でまだ印刷できていないが、1000部印刷予定。

引き続き、寺内自然保護官から資料3-3について説明した。パネル作成は予算が確保できていないが、入札残等により可能となったなら印刷する予定。未確定なので次回(6/15)普及小委には出さない。資料3-4は第3回チーム会合に提出したもので、ベースはこれにこだわらない。

新庄座長 みなさんの協力でパンフはできた。必要部数を環境省に言えばいいのか？

神馬企画官 行事ごとに必要となる。

事務局 現時点で見えている必要数をお知らせいただきたい。

新庄座長 パネルの内容については別途みなさんに協議する。

小澤上席専門官 オリジナルデータの形式は？

事務局 イラストレータ。

高橋委員長 テキストだけ出せるといい。18枚は多いかもしれない。

新庄座長 検討してほしい。

神馬企画官 全体構想概要版の英語版ができています。使っていただきたい。

高橋委員長 英語の先生だけでは使いこなせず、多少中身の知識が必要なようだ。

### その他

国立公園指定30周年記念シンポジウム、巡回写真展、30周年記念イベント等について、環境省寺内自然保護官より配付資料に基づき説明した。今後まだ増えると思うが、既存の行事にも是非冠をつけていただきたい。

新庄座長 冠行事に参加するとノベルティをもらえるのか？

事務局 7/31の行事ではトートバックやクリアファイルの配布等を検討している。その他の行事には用意していない。

小澤上席専門官 シンポジウムの申し込み機関と周知方法は？

事務局 まだ細部まで詰めていない。

神馬企画官 関係者は事前にはがきで出欠とるが、あとは出入り自由とする予定。

今後の予定について寺内保護官から説明。6/15普及小、FWS8/8、FWS予察7/27(事務局の参加歓迎)

新庄座長 ヌマオロの見学会日時は？

小澤上席専門官 まだ未定。ホクチクファームからかなり大きなクマの痕跡の報告があるのでご注意ください。

稲垣専門官 昨年400kgが2頭駆除されたが、今年も同じ大きさのものが出ているとのこと。

15:04 閉会